学校番号	319

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	改訂版　生物（数研出版）						
副教材等	新課程版 セミナー生物基礎＋生物（第一学習社） ニューステージ新生物図表（浜島書店） 生物　単元別問題集　大学入学共通テスト（駿台文庫） 2027　共通テスト実践問題パックⅤ　生物（駿台文庫）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

分子生物学を中心とした現代生命科学の成果は医療や農業などの分野でも応用され、近年の疾病対策などから感じられるように、私たちはその恩恵を沢山受けています。生物の共通性と多様性、細胞を中心とした進化やエネルギー獲得系のしくみ、遺伝子のはたらき、環境応答および生態系などをデータ・実験を通して科学的に理解し探究する力を身につけ、目覚ましく発展する生命科学に対応し、自身で選択できるようにしてください。また、教科書の学習内容が終了してからは総合演習を行い、内容の理解や思考力・判断力・表現力を養います。

2　学習の到達目標

(1)生物基礎との関連を図りながら、生物や生物現象について広範囲に学び、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深めるとともに、観察・実験の基本的な技能や、目的・仮説・方法・結果・考察等を踏まえたレポート作成の技術を身に付ける。
(2)観察・実験を通して自然を科学的に探究し、得られた結果を基に生物現象を多面的に考察することで、生物学的に探究する力を養うとともに、論理的に表現する力を育てる。
(3)生物や生命現象への関心を高め、目的意識をもって探究活動に取り組む態度を養うとともに、生命に対する畏敬の念や生命尊重の精神を育み、自然環境の保全に主体的に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	さまざまな生物現象に関する観察・実験を行い基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を記録･整理し､科学的に探究する技能を身につけ生物に関する基本的な概念や原理・法則について知識を身につけている。	生物や生物現象の中に問題を見出だし、探究する過程を通して事象などを科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	生物や生物現象に関心や探究心をもち主体的に探究しようとするとともに、生命を尊重し自然環境保全に寄与する態度や生命現象を考察しようとする科学的態度を身につけている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生物の環境応答	動物の反応と行動	a:動物が刺激を受容した後、どのように行動したり応答したりするかについて知識を身につけている。実験器具の扱いやデータの取り扱いなどを習得し、探究活動の過程や結果をきちんとまとめることができている。 b:動物の複雑な反応や行動が、刺激の受容とその反応の連続であることを考察し、表現することができている。 c:自らの体なども対象に刺激に対しての反応や行動について具体的に実感しながら理解しようとしている。	復習課題 考査 ワーク シート	復習課題 考査 実験 レポート 探究活動	復習課題 学習状況 実験 レポート 探究活動
		植物の環境応答	a:植物が刺激を受容した後、どのように応答するかなど植物ホルモンに関する知識を身につけている。実験器具の扱いやデータの取り扱いなどを習得し、探究活動の過程や結果をきちんとまとめることができている。 b:植物ホルモンや刺激に対しての応答を基に植物の環境に対しての応答を考察し、動物と比較しながら表現することができている。 c:動物とは異なる植物の生態や反応について、観察などを通して理解しようとしている。	復習課題 考査 ワーク シート	復習課題 考査 実験 レポート 探究活動	復習課題 学習状況 実験 レポート 探究活動

後期	生態と環境	生物群集と生態系	a:個体・集団・生態系などの各段階において生物に起こること、それらが人間生活におよぼす影響について知識を身につけている。観察方法やデータの取り扱いなどを習得して探究活動の過程や結果をきちんとまとめることができている。 b:様々な段階における生物間の相互作用や生態系・人間生活に及ぼす影響について実例や観察データを用いて考察し、わかりやすく表現することができている。 c:生物間の相互作用や、人間生活に及ぼす影響など、自分たちも地球に存在する生物の一員であると捉えて積極的に理解しようとしている。	復習課題 考査 ワーク シート	復習課題 考査 実験 レポート 探究活動	復習課題 学習状況 実験 レポート 探究活動
	実践演習	生物全範囲より	a:各問題について関連する知識を用いて問題を解くことができる。 b:与えられた情報を整理して正答を導く道筋を考えることができる。 c: 解いた問題を振り返り、自分の力で問題を解けるようになるために必要な学習を考えることができる。	復習課題 考査 ワーク シート	復習課題 考査 レポート	復習課題 学習状況 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度